

別記様式第1号の7 (第33条の18関係)

工事整備対象設備等着工届出書

①〇〇年〇〇月〇〇日						
②東京消防庁 〇〇消防署長殿						
③届出者						
住所 東京都千代田区丸の内〇-〇-〇						
氏名 着工 三郎						
④	工事の場所		東京都千代田区大手町〇-〇-〇			
⑤	工事を行う防火対象物の名称		東京消防ビル			
⑥	工事整備対象設備等の種類		自動火災報知設備			
⑦	工事の工事整備対象施設工者	住所	東京都千代田区丸の内〇-〇-〇 電話 03 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇			
		氏名 〔法人の場合は名称及び代表者氏名〕	〇〇株式会社 代表取締役 △△ △△			
⑧	消防設備士 免状の 種類及び指定区分	種類等	交知	付事	交付年月日	講習受講状況
		甲 種4類 乙	東京	都道府県	交付番号 〇〇年〇〇月〇〇日 第〇〇〇〇〇号	受講地 東京 受講年月 都道府県 〇〇年〇〇月
⑨	工事の種別		① 5 新設 改造	2 増設 6 その他	3 移設	4 取替え
⑩	着工予定日		〇〇年〇〇月〇〇日		⑪ 完成予定日	〇〇年〇〇月〇〇日
受付欄*				経過欄*		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 工事の種別の欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

工事整備対象設備等着工届出書

【記入要領】

① 届出日	届出日を記入してください。
② 届出先	届出先の消防署名を記入してください。
③ 届出者	消防設備士の住所及び氏名を記入してください。
④ 工事の場所	工事を行う防火対象物の所在地（テナントの場合は、テナントの所在地）を記入してください。
⑤ 工事を行う防火対象物の名称	工事を行う防火対象物の名称を記入してください。 ※ テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントが入る階を記入するとともに、テナント名をカッコ書きで記入してください。 《記入例》 〇〇ビル2階（△△テナント）
⑥ 工事整備対象設備等の種類	消防法施行令第7条に規定されている消防用設備等の種類又は消防法第17条第3項に規定されている特殊消防用設備等の種類を記入してください。
⑦ 工事整備対象設備等の工事施工者	「住所」欄 工事整備対象設備等の工事施工者の住所を記入してください。
	「氏名」欄 工事整備対象設備等の工事施工者の氏名を記入してください。 ※ 法人の場合は、法人名及び役職名を併記してください。
⑧ 消防設備士	「免状の種類及び指定区分」欄
	当該工事に係る消防設備士免状の種類等、交付状況及び講習受講状況を記入してください。
⑨ 工事の種別	次の工事の種別のうち、該当するものを○で囲んでください。 (1) 新設 防火対象物（新築のものを含む。）に従前設けられていないものを新たに設けること。 (2) 増設 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を付加すること。 (3) 移設 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の全部又は一部の設置位置を変えること。 (4) 取替え 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を既設のものと同等の種類、機能・性能等を有するものに交換すること。 (5) 改造 防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を付加若しく

	は交換し、又は取り外して構成、機能・性能等を変えること（「取替え」に該当するものを除く。）。 (6) その他 上記以外
⑩ 着工予定日	設置に係る工事に着手する予定の日を記入してください。
⑪ 完成予定日	設置に係る工事が完了する予定の日を記入してください。